

おれんじの屋根

施設長より

「初めての新型コロナウイルス感染症」

現在、新型コロナウイルスの新たな変異株「KP.3」による、“第11波”が到来中ですが、これまでかろうじて防げていたしようぶの里の入所で、7月に初めての感染拡大となりました。

これまでも、健康診断で来訪の医師が翌日発症したり、夜勤明けの職員が陽性となったり、週1~2回実施の抗原検査でも今までに無症状の陽性者が4人見つかりました。職員も家族がいて社会生活をしている以上、普通に陽性者が出て、何度も感染拡大の危機はありましたが、かろうじてor奇跡的に内部での拡がりはありませんでした。

が、今回のKP.3は、無症状の人やごく軽症の人が多くて、防ぐことができませんでした。新型コロナウイルス感染症も落ち着いて来たので、3年以上、新型コロナ対策で隔離棟として設営していた新居室棟をそろそろ元の居室に復旧しようかと話をしていた矢先でした。

最初の2週間に、利用者さんと職員数人が陽性に。その中には、基礎疾患のある利用者さん2人がいて高熱や肺炎などを併発したため2週間ほどの入院となり、本当に申し訳ないことでした。

2週間弱で新規の陽性者がいったん止まったので、感染拡大の峠を越した、収束かと誰もが思った翌日、最後の陽性者から5日後に新たな陽性者が出て、その後わずか1週間で最初の2週間を上回る利用者さんと職員の陽性者が出る事態となりました。ウイルスは、細胞すらない遺伝子を持つだけの存在とのことですが、人間の願いや思感をあざ笑う、まるで意思を持った存在のような気さえしてきます。いったん入り込めば感染拡大は避けられない入所施設での、対応の難しさを痛感させられた今回の新型コロナウイルスの感染症でした。

陽性者は新居室棟に隔離、他の利用者さんには居室内で過ごしていただくとともに、新たな陽性者が出ないように消毒などの懸命の感染防止対策を取っているところです。

新型コロナウイルス感染症の対策で最も悩ましいのが、職員が出て来られなくなる事。利用者さんの支援に当たる職員にも陽性者が数人出ましたが、抜けた職員の穴埋めをして献身的に頑張ってくれている他の職員には頭が下がる思いです。

また、通所の生活介護は、感染拡大防止と職員確保のため、ほぼ1ヶ月ずっと停止したままで、通所ご利用の利用者さんやご家族にも大きなご迷惑をおかけしています。

今はどうにか峠を越しつつあるところですが、まだまだ安心は禁物。感染症が1日も早く一掃されるよう、職員、利用者さん、力を合わせて乗り切ろうとしているところです。

ご家族・関係者の皆さまには大変なご不安とご迷惑をおかけしていますが、どうぞご理解とご協力をよろしくお願い致します。



書き遊ぶ

「パリオリンピック」

ゆうゆう会会長の瀬上です。

8月10日に大津町出身の赤崎暁選手がマラソンで6位入賞を果たしました。パリ市庁舎から出発してヴェルサイユを經由し、ナポレオンが眠るアンバリッドまで走るコースでしたが、10数年前に自分の足で歩いたところなので、選手より周りの景色の映像の方に目が行き、とても懐かしく思いました。特にアンバリッドのドーム屋根は金色に輝いて美しかったです。

パリは地震がないので古い建物がそのまま残っており美しく魅力的な街並みですが、実際にそこで暮らすのは大変みたい。石造りなので自由に壁に電線やパイプを通せなく、日本のように電化製品を使いこなせないそうです。行って初めて分かる海外事情ですが、見た目をとるか中味をとるかとなると私は…中味ですね。





いつ起こるか分からない自然災害。先日の地震も久しぶりの揺れにドキッとした方も多いのではないのでしょうか。また、これから台風シーズンです。備えあれば患いなし！ということで、防災士の資格を持った方が「本当に必要な防災グッズ」を紹介されていたので再確認したいと思います。

- 《家の中やその近くで数日過ごすための備蓄品》
- ①飲料水…一人一日3杯を目安に3日分を用意
 - ②食料品…温めれば食べられるご飯（一人5食分目安）
備蓄用パン、ビスケット、板チョコ等は一人最低3日分
 - ③カセットコンロ
 - ④電力を確保する非常用バッテリー
 - ⑤LEDペンライトなど広範囲をテラス照明、懐中電灯
 - ⑥現金…小銭を中心に2万円ほど。
 - ⑦救急用品・衛生用品…絆創膏、包帯、
トイレットペーパー、ティッシュペーパー等
 - ⑧持病がある方は必要な薬を1週間分用意しておく。

- 《非常時用持出品》
- ①飲料水…一人500mlのペットボトル2本くらい
 - ②食料品…簡単に食べられるもの。
 - ③救急用品…絆創膏、包帯、常備薬等
 - ④衛生用品…マスク、手指消毒用アルコール、ウェットティッシュ、体温計等
 - ⑤ヘルメット、防災頭巾、軍手、ハットランプ
 - ⑥携帯ラジオ、予備電池
 - ⑦タオル、防寒用アルミシート
 - ⑧安眠用品…耳栓、アイマスク
 - ⑨衣類（下着など）
 - ⑩貴重品（通帳、印鑑、現金）
 - ⑪健康保険証、お薬手帳

給食室より

9月 イベントメニュー

- 13日（金） お月見会
- 19日（木） 手作りおやつ
- 24日（火） リクエストメニュー
- 26日（木） 誕生会

《ウイルスや体調の変化に負けない体づくりを！》
免疫力を上げるためにはバランスの良い食事が大切です。特に肉、魚、大豆製品、乳製品といった良質なたんぱく質を摂取するようにしましょう。

《注意すること！》

- 1) 体を冷やさない飲食物の摂りすぎ
- 2) 野菜、きのこ、海藻の不足
- 3) タンパク質の不足



管理栄養士 厚地

医務室より

～昨今の新型コロナウイルス事情～

新型コロナウイルス感染症が5類に移行された後もウイルスは変異続け、現在流行しているのがKP.3株。オミクロン系統からなる変異株であるため、症状としてはのどの痛みと発熱がメインとして現れるほか、咳や倦怠感、下痢症状など。

この変異株は重症化するほどの脅威ではないもののワクチンの中和抗体に対して逃避性が高いため、感染力も強く注意が必要です。

予防策も今まで同様、「手洗い、手指消毒」「必要時のマスク」「体調不良時の外出は避ける」「ワクチン接種」と言われています。

数年前と比較すると重症化しにくくなっていますが、感染者は急激に増加中です。

また最近よく耳にするのが「熱なしコロナ」。発熱を伴わないコロナ感染です。軽い咳やのどの痛みの症状しかなくてもコロナに感染していることもありますので、少しでも体調がすぐれないなと感じたらコロナを疑い、医療機関の受診をお勧めします。

《9月の行事予定》

- ☆ 2日（月） 訪問リハビリ
- ☆ 3日（火） 救急蘇生法とAED講習（小島消防署）
- ☆ 5日（木） 訪問歯科
- ☆ 9日（月） 訪問リハビリ
- ☆ 10日（火） 吉村さんお話し会 ミールラウンド
- ☆ 12日（木） 訪問歯科
- ☆ 13日（金） お月見会
- ☆ 16日（月） 敬老の日
- ☆ 19日（木） 訪問歯科
- ☆ 22日（日） 秋分の日
- ☆ 23日（月） 振替休日
- ☆ 24日（火） ミールラウンド
- ☆ 26日（木） 訪問歯科 誕生会
- ☆ 30日（月） 職員会議 給食委員会

※予定ですので変更になることがあります。ご了承ください。

～編集後記～

暑い！とにかく暑い！すみません…また叫んでしまいました(；_；)

10年前は随兵衛合（ずいびょうがんや）という言葉があり、藤崎宮秋の例大祭を境に急に冷え込みだしたものでした。現在は9月中旬はまだまだ酷暑らしい日々。地球温暖化をヒシヒシと感じます。

先日しょうぶの里に来られた業者さんが「しょうぶさんは山が近いからお花がさすね。街の方は7月さすよ。」と言われました。そうなんだ…気にしたことがなかったなあ～

～第88号～

令和6年8月25日発行

発行元 しょうぶの里

熊本市西区小島9丁目14-58

TEL (096) 311-4588

